

【ロボット管理項目一覧】

重要：多数の金融機関で管理され、重要だと思われる項目
一般：一部の金融機関で管理している項目

資料 4-2

	項目 番号	詳細 番号	管理項目	項目説明	管理区分	
					重要	一般
ロボットを 特定する	1	1	ロボット名称	命名規約に則り、名称・総称・略称を特定する	○	
		2	ロボット I D	ID付与に関する規約に則り、ロボットを一意に特定するID、管理Noを特定する	○	
ロボットの条件を 特定する	2	1	稼働時間	開始時限、終了時限、標準稼働時間を特定する	○	
		2	稼働周期	日次、週次、月次、営業日／非営業日、祝日稼働等を特定する	○	
		3	稼働終了条件	稼働終了時の条件を特定する（成果物の完成、稼働時間終了、強制終了等）	○	
		4	その他ロボットの稼働条件	その他ロボットの稼働条件（4-1,2,3以外）を特定する		○
ロボットのその他条件を 特定する	3	1	稼動前提条件	稼動するために必要な条件を特定する（ない場合、ない旨を記載する） 例：勘定系の夜間パッチが終了していること、全店舗の日締め処理が完了していること 等	○	
		2	稼動後続条件	稼動した後に必要な条件を特定する（ない場合、ない旨を記載する） 例：月初第一営業日のみ後続処理として「前月集計ロボット」を稼働させる 等	○	
稼働日履歴を 特定する	4	1	利用開始日（リリース日）	利用開始日を特定する	○	
		2	更改履歴	ロボットの更改日や更改内容を特定する	○	
		3	廃止日	廃止日を特定する	○	
適用業務かつ業務内 容を特定する	5	1	業務名	業務を特定する	○	
		2	業務内容	業務内容・業務範囲を特定する	○	
		3	業務フロー	入出力するデータやロボットが実行する操作内容を特定する （別途ドキュメント等で管理しているのであれば不要）	○	
		4	インプットデータ・アウトプットデータ	ある場合、データファイルの所在とファイル名を明記する ない場合、ない旨を記載する	○	
関連部署・担当者を 特定する	6	1	開発組織	該当組織を特定する	○	
		2	開発責任者・担当者	該当者を特定する	○	
		3	管理組織	該当組織を特定する	○	
		4	管理責任者・担当者	該当者を特定する	○	
		5	利用組織	営業店・本部を特定する、利用部点数を特定する	○	
		6	利用責任者・担当者	該当者を特定する	○	
		7	稼働ユーザーID	ロボットを動かすユーザーIDを特定する	○	
		8	委託先	開発委託先・保守委託先等を特定する	○	
		9	その他関連組織	開発組織、管理組織、利用組織以外で、間接的にロボットに関わる組織を特定する		○
エラー時の対応方法に ついて特定する	7	1	エラー時対応方針	エラー時の対応方針を特定する（ロボット停止時の人による対応方針等） エラー対応手順書等別途ドキュメントがある場合は、当該ドキュメントの保管先（ファイルサーバーのリンク等）を記載する	○	
		2	エラー時影響顧客数	エラー時に影響を及ぼす顧客数を特定する	○	
取扱業務量を 特定する	8	1	取扱件数	ロボットの取扱件数を特定する		○
		2	取扱情報量	取扱情報量やピーク時の情報量等を特定する		○
業務削減計画・実績を 特定する	9	1	導入前作業時間	導入前の作業時間を特定する	○	
		2	導入前の効果期待値	導入前に試算した削減作業時間を特定する		○
		3	定量実績値	削減作業時間を特定する	○	
		4	期待値との差異	実績値と期待値との差を把握し、課題や対策の洗い出しや次回の期待値見積りに活用する		○
		5	導入後の期待値以外の効果	想定していた期待値以外の効果を記載する		○
重要度を 特定する	10	1	業務における重要性	自社の方針に則り、重要度のレベルを特定する	○	
		2	取扱情報の重要性	自社の方針に則り、重要度のレベルを特定する	○	
		3	顧客影響	自社の方針に則り、顧客への影響レベルを特定する	○	
接続システムを 特定する	11	1	接続システム・アプリケーション名（内部接続）	ロボットの運用自体に必要な接続するシステム・アプリケーション、その条件などを特定する （例）webブラウザから、アクセスする参照系サイト、word・excel等のofficeソフト その他、PC画面からログインする社内システム	○	
		2	接続システム・アプリケーション名（外部接続）	ロボット導入後の入出力するデータの外部接続システム・アプリケーション、その条件などを特定する （例）ロボット入力データの送付元システム ロボット出力データの送付先システム	○	
利用するハードウェア・ソフトウェアを特定する	12	1	利用する機器	稼働させる端末（PCのIDや設置場所、サーバーの号機、officeソフトやRPAツールのバージョン等）を特定する	○	
共通部品を 特定する	13	1	共通部品を特定する	共通部品※を特定する ※複数のロボットの共通の処理手順を一つのロボットとして括り出し、他のロボットに転用できるようにしたもの		○
法令規制の有無を 確認する	14	1	法令・規制の影響有無	法令・規制（SOX法等）の影響の有無を確認する 影響がある場合、対応方針を記載する 影響がない場合、ない旨を記載する	○	
ドキュメント情報を 管理する	15	1	ドキュメント類	ドキュメント（業務マニュアル・業務フロー等）を特定する 当該ドキュメントの保管先（ファイルサーバーのリンク等）を記載する	○	